2年切った地デジ完全移行

マンション 迫られる対応

最下段の細長いのが地デジ用のアンテナ。中段のVHFアンテナと比べて小ぶりだ（東京都内で）

2011年7月のテレビの地上デジタル放送（地デジ）移行まで、2年を切った。マンションの場合、テレビの共同受信設備を地デジ用に改修しなければならない場合がある。古いマンションほど大規模な工事が必要になる可能性が高く、専門家は早急な対応の必要性を指摘している。

マンションの多くはテレビ放送受信のため、共同アンテナで受信した電波をケーブルで各戸に送る「共聴施設」を設置している。アナログ放送からデジタル放送に切り替えられることが決まったのは01年。それ以前に建てられたマンションは地デジを想定していないため、視聴のための工事が必要になるケースが多い。

東京都渋谷区の築42年のマンション（43世帯）では、2年前に地デジ工事の検討を始めた。「地デジが見られないと、不便で資産価値も落ちてしまう」とマンション管理組合の理事長(59)は話す。

経費節減のため、今年5月から7月にかけて行った大規模修繕工事と一緒に地デジ工事も行った。足場を組む費用を別にして、ケーブルの敷設などにかかった工事費は約450万円。理事長は「修繕積立金で地デジの工事費も賄えました」とほっとした様子だ。

総務省の今年3月の調査によると、マンションなどの共聴施設は約200万施設あり、地デジ対応は全体の約7割。残りは未対応で工事は計画中か未定。マンションの地デジ工事を請け負っている「東京アンテナ工事」（東京）の三矢宏社長は「早めに対応しないと、地デジ完全移行までに工事が終わらないこともある」と話す。

地デジ対策の相談を受け付けているNPO法人「集合住宅管理組合センター」（東京）によると、地デジ未対応のマンションが工事を行う場合、アンテナの新設かケーブルテレビ（CATV）への加入かの2種類に大別できる。

アンテナを設置する場合、マンションが地デジ電波を受信できる環境なのか、デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp）で確認した上で、屋上などに取り付ける。アンテナの価格は設置費なども含め、30万円前後。地デジ対応のテレビやチューナーが各戸に必要だ。

ただし、古いマンションではアンテナから各戸への配線が地デジに対応していないこともある。「新しいケーブルをマンション全体に引き直す工事が必要になる場合がありますと同センター代表理事の伊藤智恵子さん。100戸規模のマンションでは500万円程度が工事費の目安だ。

CATVの場合、各家庭にCATV会社のケーブルをつなぎ、地デジを専用チューナーで受信する。この方法なら、アナログ式テレビでも視聴できる。マンションによっては工事が必要になるが、契約者が多いと工事費が割り引かれることもあり、業者と話し合うことになる。また、各家庭は月3000円程度の利用料金を業者に支払うことになる。

CATVではなく、光ファイバー回線を使う方法もある。伊藤さんはさまざまな方法を検討し、複数の業者から見積もりを取ることを勧める。「地デジだけでいいのか、衛星放送なども導入するのか、工事費と月々の費用をどこまで負担するか――がポイント。住民同士で話し合ってください」と伊藤さんは話している。

受信方法が不明の場合、総務省の地デジコールセンター（0570・07・0101）が相談に応じている。

地上デジタル放送 デジタル方式のテレビ放送。現行のアナログ方式の放送は2011年7月24日正午で終了し、以後視聴できなくなる。

こどもの詩

夏椿（つばき） 大金 大倫（まさつぐ）

お父さんが夏椿のえだうちをした
今日見てみたら
椿から水がたれてきた
よく見ると夏椿が切られた所を
じゅ液を出してきず口をなおしていた
木は自分できず口を
なおすことができるんだ
（茨城県常陸大宮市・瓜連（うりづら）小4年）

人はじぶんだけでは、なかなかじぶんの傷も癒やせないんだ。木のように生きられたらいいんだけど。（長田 弘）

ぷらざ

お中元のカタログが送られてくるのが年々早くなり、早期申し込みをすると割引や景品がつくので、早々に手続きを済ませた。

最近は交際範囲も狭くなり、贈り先の大半は親戚だが、いつも同じ物ではと、頭を悩ませる。自分のきょうだいなら好みの見当がつくので適当に選ぶが、姻戚となると気を使う。

ところが、義姉から「もうこ

絵本作家・堀内誠一

アートディレクターで絵本作家の堀内誠一さん（1932～1987年）の創作活動が注目されている。過去に出版された絵本が復刊されたり、その生涯をたどる企画展が開かれたり。洗練された作風やカラフルな色遣いが、世代を超えて見直されているようだ。

「ぴよぴよ」「かっきくけっこ」「あっはっは」。くもん出版は、詩人の谷川俊太郎さん作で、絵を堀内さんが担当した絵本3作を今年6月に復刊した。各1050円。「ぴよぴよ」は、擬音や擬態語などをまとめた。動物や子どもをカラフルに描いた絵が添えられている。「あっはっは」は、ページいっぱいに子どもの顔が描かれ、ページをめくるごとに様々

堀内さんの

ろうまブラ

のようちえ

ラーがある。

は、197

版状態にな

版が堀内さ

中でこの作

選挙に向
議員・前

問題

共に課題を考え討論する姿勢を保ってほしい」と話している。

政党側も市民団体との対話に力を入れている。民主党は

口々に苦しい暮らしの実情や政策への要望を訴えた。

同ネット副代表の赤石千衣子さんは「今回の選挙では、

育

医

くらし 家庭